

NEURO 2026

発表: 既に決定
参加: 6/26まで



育め - 未来のニューロサイエンティスト
Let Future Neuroscientists Take Off!

第49回日本神経科学大会

The 49th Annual Meeting of the Japan Neuroscience Society

第69回日本神経化学会大会・第36回日本神経回路学会大会

The 69th Annual Meeting of the Japanese Society for Neurochemistry

The 36th Annual Conference of the Japanese Neural Network Society

高校生発表・参加募集

参加
無料

2026年 7月30^(木)日 ~ 8月2^(日)日
July 30 - August 2 2026

神戸国際会議場/神戸国際展示場

Kobe Convention Center

高校生発表日 2026年 8月1日(日)

発表申込期間 2026年4月1日(水) ~ 6月10日(水) 17:00

参加申込期間 2026年4月1日(水) ~ 6月26日(金) 17:00

申込方法: 下記URLより大会ホームページにアクセスし、お申し込みください。

<https://neuro2026.jnss.org/index.html>



後援: 神戸市教育委員会

NEURO2026事務局
NEURO2026 Secretariat

株式会社エー・イー企画 TEL: 03-3230-2744 E-mail: neuro2026@aeplan.co.jp
A & E Planning, Co., Ltd. TEL: +81-3-3230-2744 E-mail: neuro2026@aeplan.co.jp

NEURO 2026

育め - 未来のニューロサイエンティスト
Let Future Neuroscientists Take Off!

第49回日本神経科学大会

The 49th Annual Meeting of the Japan Neuroscience Society

第69回日本神経化学会大会・第36回日本神経回路学会大会

The 69th Annual Meeting of the Japanese Society for Neurochemistry

The 36th Annual Conference of the Japanese Neural Network Society

NEURO2026概要

NEURO2026は、第49回日本神経科学大会・第69回日本神経化学会大会・第36回日本神経回路学会大会の合同大会となります。国内外より4~5,000名の脳科学・神経科学および関連分野の研究者が一堂に会し、研究成果発表や研究推進のための情報交流を行っております。本大会は「育め - 未来のニューロサイエンティスト」をテーマに掲げ、脳科学の未来を担う新たな世代の育成と分野横断的な知の共有を目指します。

大会参加要項

ポスター発表の有無に関わらず、全ての高校生の大会参加を歓迎いたします。夏休みの思い出に奮ってご参加ください。

1.参加費

ポスター発表の有無に関わらず、高校生・引率教員・保護者の大会参加は無料ですので、参加登録をお願いします。参加登録された方々には参加証を発行いたします。ただし、交通費や宿泊費は参加者側でご負担くださいますようお願いいたします。

2.高校生が見学可能なプログラム

参加証をお持ちであれば、本大会の全てのプログラムを自由に見学していただけます。多くのプログラムは英語で行われますが、以下は日本語です。お勧めです。

● 8月1日(土) 高校生のポスター発表および関連イベント ● 7月31日(金)~8月2日(日)の教育講演

● 8月2日(日)の市民公開講座(2講座を予定)

また、8月2日(日)午前10時に、理化学研究所(神戸キャンパス)生命機能科学研究センターの研究室内を見学いただけます。詳しくは大会ホームページをご覧ください。

高校生ポスター発表要項

NEURO2026では、高校生によるポスター発表を公募いたします(日本神経科学大会では、2027年以降も高校生ポスター発表セッションを継続します)。

ポスター発表のテーマについては、脳科学・神経科学の範囲を厳密にとらえる必要はなく、脳・神経系や人工知能などとの関連性を考察できる内容であれば、生物学・数理情報・理工学・人文社会学など異分野からの発表も歓迎します。

また、優れた発表にはベストポスター賞を授与し、表彰いたします。受賞者には副賞も授与する予定ですので、奮ってお申込みください。ポスター発表の著者全員に「発表証明書」を授与いたします。

応募に関する詳細は、大会ホームページをご覧ください。

1.発表日時・会場

日時 2026年8月1日(土) 12:50~14:50

会場 神戸国際展示場1号館1F

2.表彰式

日時 2026年8月1日(土) 16:00~16:30

会場 神戸国際展示場1号館1F

第6回 神戸大学 中高生

6/29 正午 まで

データサイエンス コンテスト



優秀作品には
表彰状・記念品
授与



本コンテストでは参加者に課題とデータが与えられ、ゴール設定、分析、提案具体化までのプロセス体験により、データサイエンスへの理解が深められ、実践的なスキル習得が期待できます。
最終選考会は神戸大学でのプレゼンテーションを予定しています。
データに基づく価値提供の取り組みに興味のある皆さん、奮ってご参加ください。

2026 スケジュール

応募期間

応募開始 **5/25** 日

応募締切 **6/29** 日 正午

課題提出期間

課題発表 **7/13** 日

課題提出締切 **9/7** 日 正午

選考期間

9月~10月 中旬

最終選考

最終選考会
(プレゼン) **11/8** 日
表彰式 (神戸大学にて開催予定)

参加方法等、詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www2.cmds.kobe-u.ac.jp/wiki/dscontest2026/>



参加条件

- ▶ 同じ中学校・高等学校・高等専門学校 (1~3年) 等に在学する生徒によるチームであること (1チーム5名まで)
- ▶ チームのメンバーが在学する学校の教職員が責任者であること (申し込みは責任者が行ってください)

課題提出物

与えられた課題とデータの分析結果を **プレゼンテーション資料** と **動画** にまとめ、分析エビデンスと一緒に提出



交通費支給 (遠方の場合、宿泊補助有り)

主催 神戸大学  共催 神戸市 株式会社 日立システムズ 
協賛 株式会社 新興出版社啓林館  後援 株式会社 日経サイエンス 

HITACHI
株式会社 日立システムズ

7/6+9

高校生のための 生命科学体験講座

「理化学研究所ってどんなところ？」

最先端の研究が行われている現場を、夏休みにのぞいてみませんか。研究者によるレクチャーと、研究施設・研究機器の見学を通して、研究所の活動を体験できる1日講座です。

※今年度の講座では実験実習は実施しません。

開催日

2026年

7月29日(水)

プログラム

13:00- オリエンテーション

14:00- 研究者レクチャー

15:00- 研究室見学

16:30 終了予定

終了後希望者のみで懇親会

参加方法

募集人数 40名

参加資格 生命科学に興味のある高校生および1-3年次の高専生等

参加費 無料 ※理研BDRまでの交通費はご負担ください

申込期間 6月20日(金) - 7月6日(日)

理研BDR公式LINEに友だち登録後、下部メニューの「高校生講座」をタップし、表示されたURLから必要情報を登録してください



LINEアカウントをお持ちでない方は、下記問い合わせ先まで「高校生講座参加希望」とメールをお送りください



お問い合わせ

理化学研究所 生命機能科学研究センター 生命科学体験講座係
taikenkoza@ml.riken.jp
兵庫県神戸市中央区港島南町2-2-3
ポータルライナー医療センター駅徒歩3分

特設ウェブサイト



<https://www.bdr.riken.jp/taikenkoza/>

高校生のための!

7/31(金)

フューチャー・デザイン ワークショップ

2026

8/8(土)

10:00~
16:00

~ 持続可能な社会を考える ~

2060年の社会には何が必要でしょうか?
持続可能な社会のために今できることは?
大阪大学でフューチャー・デザインを使って一緒に考えませんか?

フューチャー・デザインとは、将来世代に持続可能な社会を引き継いでいくための社会の仕組みや社会システムをデザインしようとする新しい学問です。このワークショップでは、未来の視点から、実在する市の施策をグループに分かれて大阪大学で考案したカードゲームを用いて一緒に考えます。文系・理系問わずどなたでも参加できる内容です。この機会にぜひフューチャー・デザインを体験してみてください。



プログラム

- 9:30 開場・受付開始
- 10:00-12:00 趣旨説明 / カードゲーム・ワークショップ1(グループワーク)
- 12:00-13:30 昼休憩(食堂利用可)
キャンパス見学(阪大生が引率します)
- 13:30-16:00 講義 / カードゲーム・ワークショップ2(グループワーク)
発表・クロージングセッション

*プログラムは変更する場合があります

講師

- 倉敷 哲生 大阪大学大学院工学研究科ビジネスエンジニアリング専攻 教授
 - 若本 和仁 大阪大学大学院工学研究科附属フューチャーイノベーションセンター 准教授
- ◎阪大生もサポーターとして各グループに参加します。

会場 大阪大学 吹田キャンパス
大阪大学・日本財団感染症センター 大ホール
<https://www.cider.osaka-u.ac.jp/access/>

対象・人数 高校生 80名程度(先着順)

実施方法 対面 **参加費** 無料

締め切り 7/31(金)

申し込み WEBサイトからお申し込みください
https://koudai.osaka-u.ac.jp/20260427_6898/

申し込みは
こちらから



■ 主催 | 大阪大学 スチューデント・ライフサイクルサポートセンター

■ お問い合わせ | スチューデント・ライフサイクルサポートセンター 高大接続部

✉ koudai@ml.office.osaka-u.ac.jp



第二十九回 日本水大賞

二〇二七 日本ストックホルム青少年水大賞

10/31・9/30 土

水循環

水資源

温暖化と濁水
小水力発電
水源涵養
水源地保全

災害伝承
避難訓練
防災教育
危機管理
貯留浸透

水防災

水環境

自然再生
水質保全
河川教育
河川清掃
河川生態系

地域再生
復興支援
生活支援

復興

水文化

歴史探訪
地域交流
河川愛護
景観保全

「地球、水、未来を考える」

日本水大賞委員会 委員長 毛利 衛

デザイン 長瀬 駿
(筑波大学芸術専門学群)

募集期間 日本水大賞 2026年 7月7日~10月31日
日本SJWP 2026年 4月1日~ 9月30日

日本水大賞 大賞(副賞200万円) 大賞(副賞50万円)
市民活動賞(副賞30万円) 国際貢献賞(副賞30万円)

日本ストックホルム青少年水大賞(日本SJWP)
大賞(副賞20万円) ストックホルム青少年水大賞(国際コンテスト)へ
日本代表として参加

主催：日本水大賞委員会、国土交通省
名誉総裁：秋篠宮皇嗣殿下
後援：内閣官房水循環政策本部、外務省、文部科学省、農林水産省、
経済産業省、環境省、読売新聞社、スウェーデン大使館 他
協賛：株式会社建設技術研究所、株式会社東京建設コンサルタント、
日本工営株式会社、パシフィックコンサルタンツ株式会社、
いであ株式会社、八千代エンジニアリング株式会社、
応用地質株式会社、共和コンクリート工業株式会社、「川の日」実行委員会

【お申込み・お問い合わせ】
日本水大賞委員会 事務局 公益社団法人 日本河川協会
〒102-0083 東京都千代田区麹町2-6-5麹町E.C.Kビル3階
TEL 03-3238-9771 (平日9:15~17:30)
<https://www.japanriver.or.jp/taisyo/>



河川 公益財団法人河川財団による
基金 河川基金の助成を受けています。

日本水大賞HP



日本SJWP HP



日本水大賞

● 対象となる活動の内容(活動分野)

水循環系の健全化に寄与すると考えられる活動で、以下のような分野における諸活動（研究、技術開発を含む）を対象とします。（純粋な学術研究は除きます）

①水防災

防災教育、住民避難の円滑化への取組み
水防災に対する安全性の向上に資する技術の開発・普及等

②水資源

水を大切に取る取組み、山や川などの水源を大切に取る取組み等

③水環境

川や湖沼、海などの水をきれいに取る取組み、水辺や水のある地域づくりを行う活動、水にかかわる体験活動、環境学習を進める活動、生き物の保全にかかわる活動

④水文化

水や川、湖沼や海などに対する敬意と親愛を高める活動
水や川、湖沼や海などの文化を創り、広める活動（芸術、文学を含む）
地域における水文化や水に関わる遺産（制度、慣習、施設等）を発掘又は普及する活動

⑤復興

上記の①～④に該当する活動のうち、地域の復興の視点から実施されるもの

*その他、上記①～⑤に関係する国際的な連携・技術協力・学会活動等

● 対象となる活動主体

水循環系の健全化に寄与すると考えられる活動で、学校・企業・団体・個人・行政が実施する諸活動を対象とします。なお、個人、法人、グループの種別、年齢、職業、性別、国籍等を問いません。

日本水大賞の内容

応募いただいた活動の中から、特に、優れたものに対して、以下の賞を授与し、広く公表します。なお、副賞は受賞活動を更に継続していただくよう授与しています。また、受賞活動以外で今後に期待出来るもの（10件以内）に対して奨励賞（副賞2万円）を授与します。

①大賞【グランプリ】（副賞200万円）

水循環の健全化を図る上で、活動内容が幅広くかつ社会的貢献度が高く、総合的見地から特に優れたものに対して授与します。

②大臣賞（副賞50万円）

【国土交通大臣賞】【環境大臣賞】【農林水産大臣賞】【文部科学大臣賞】【経済産業大臣賞】各省の行政目的に関係の深いものの中から、特に優れたものに対して授与します。

③市民活動賞【読売新聞社賞】（副賞30万円）

市民活動の中から、特に優れたものに対して授与します。

④国際貢献賞（副賞30万円）

活動の範囲や効果が国際的であり、人・文化・技術の日本との交流も含め、大きな功績をあげたものに対して授与します。

⑤審査部会特別賞（副賞10万円）

活動がユニークなものなど、審査部会において特に表彰に値すると判断されたものに授与します。

日本ストックホルム青少年水大賞

● 対象となる活動主体

国際コンテスト開催時（来年8月頃）に20歳以下で、高等学校または同等の学校に在籍している生徒が応募できます。大学生は、20歳以下であっても応募はできません。

● 対象となる活動の内容

日本ストックホルム青少年水大賞は、地球温暖化により深刻化する洪水や渇水への対応はもとより、水質改善、水資源管理、水保全または水や排水の浄化による生活や社会の向上を目指すなど、水問題を解決するための理論的および応用的調査研究活動を対象とします。なお、方法、実験、観測、結果報告、統計解析を含めた論議において科学的に妥当な手法を用いることが条件です。

日本ストックホルム青少年水大賞の内容

応募いただいた作品の中から1次書類審査、2次審査（研究発表・面接）を通過した調査研究活動に以下の賞を授与します。

①大賞【グランプリ】（副賞20万円、国際コンテストへの参加費用）

②優秀賞（副賞10万円）

③審査部会特別賞（副賞10万円）

日本水大賞・日本ストックホルム青少年水大賞はそれぞれ専用の「応募用紙」にて応募してください。